



坂井市男女共同参画
シンボルマーク

さかい男女共同参画ネットワーク

2026.3 vol.20

日頃より、会員の皆様には男女共同参画ネットワークの活動にご理解とご協力を賜り、心より感謝申し上げます。皆様のお力添えがあつてこそ、私たちの取り組みは地域に根つき、継続して活動を進めることができていると、改めて感じています。

男女共同参画という言葉は広く知られるようになりましたが、実際に行動へ移すとすると、まだ難しさを感じる場面も多くあります。家庭や地域、職場などで、無意識のうちに性別による役割が固定されてしまふこともあり、また、LGBTQへの理解や性の多様性を尊重する姿勢も、知識だけでなく日常の中でどう実践するかが大切です。

さらに、近年は災害が多発し、防災の場でも男女共同参画の視点が求められています。避難所での女性のストレス軽減や、炊き出しなどの作業を女性だけに任せず、男女が協力して進めることが重要です。災害時こそ、お互いを思いやり、力を合わせる姿勢が地域の安心につながります。男女がお互いを尊重し、支え合う社会は、日々の小さな行動の積み重ねから生まれます。私たちの活動がその一歩となり、地域に広がっていくことを願っています。

今後も、坂井市において男女共同参画ネットワークが先頭に立ち、誰もが自分らしく生きられる社会づくりに貢献できるよう、皆様とともに歩んでまいります。引き続きのご支援をお願い申し上げます。



会長 赤土美代子

発し、防災の場でも男女共同参画の視点が求められています。避難所での女性のストレス軽減や、炊き出しなどの作業を女性だけに任せず、男女が協力して進めることが重要です。災害時こそ、お互いを思いやり、力を合わせる姿勢が地域の安心につながります。男女がお互いを尊重し、支え合う社会は、日々の小さな行動の積み重ねから生まれます。私たちの活動がその一歩となり、地域に広がっていくことを願っています。

今後、坂井市において男女共同参画ネットワークが先頭に立ち、誰もが自分らしく生きられる社会づくりに貢献できるよう、皆様とともに歩んでまいります。引き続きのご支援をお願い申し上げます。



令和6年度 総会の様子

清水智信氏 講演
総会会場
議長 正藤露子氏
斎野秀幸元副市長 挨拶

「会員のつどい」



会長 赤土美代子

日時: 令和7年11月23日(日) 13:00~
会場: 霞の郷 多目的ホール

オープニングでは、「ひっぱりだこ座」による剣舞「川中島」が披露され、身の引き締まる思いでした。式典の後は、「健康寿命の延伸 いちばんの道」をテーマに、みさわクリニック 三澤利博院長による講演が行われました。歌とギターの演奏もありました。ためになるお話と楽しい音楽で、健康であるためにはどうすればよいのかと深く考えさせられました。

最後は、参加者に抽選で花鉢のプレゼントがあり、笑顔で帰っていただきました。



池田禎孝市長挨拶



ひっぱりだこ座



模擬店



三澤利博氏の講演



花鉢プレゼント

令和7年度 さかい男女共同参画ネットワーク総会

日時: 令和8年5月17日(日) 13:30~
場所: 坂井市地域交流センターいねす
講演: 未定

加盟団体を募集

私たちと一緒に活動しませんか!?
本会は、各団体の活動を尊重しながらお互いに情報交換し、坂井市の男女共同参画を推進しています。あなたの団体、グループの加入及び個人の加入を歓迎します。
【連絡先】
坂井市総合政策部結婚応援課内 さかい男女共同参画センター
電話: 0776-50-3018

「編集後記」

男女共同参画という言葉と概念が本格的に言われるようになったのは、平成11年。あれから30年余り経ちましたが、まだまだです。男女が性別に関わらず能力を発揮できる社会を一日も早く目指したいものです。(Y.I.K)

【令和7年度 役員と加盟団体の一覧】

会長	赤土美代子	JA福井県女性部坂井支部
副会長	前田恵久美	坂井市赤十字奉仕団
	吉澤君子	さかいソフィア
	長谷川まゆみ	梨の郷生活学校
理事	辻橋さとみ	坂井地区更生保護女性会
	小松千恵美	坂井市女性の会
	本家明美	坂井市男女共同参画推進委員会
	西畑邦子	消費者グループくらしの会
	木下元美	坂井市婦人福祉協議会
	五十嵐寛子	全9団体
	廣瀬陽子	
	竹内みち子	
事務局	八十嶋智恵子	
	荒木麻利子	
会計	橋本栄子	
監事	田崎治憲	
	多田文樹	

日時: 令和7年8月25日(月) 10:00~
 場所: 坂井健康センター2階 参加人数: 24名
 講師: (株)そごう・西武 西武福井店店長 田中香苗氏
 ラニイ福井貨物(株) 社長室室長 川岸道子氏

講座内容: 田中様・川岸様共に現在の管理職に至った経緯について

【質問】 管理職に挑戦されたステップには色々なことがあると思いますが?

- # 従業員を常に観てあげる
- # ほめる風土・言える風土・自信を過信せず感謝の気持ちを持つ
(掛け算の例えもとても分かりやすかった。)
- # 女性が頑張ることで男性も生き生きしてくる。女性が増えることで男性の身だしなみが良くなっている。

【感想】

- # 男女共同参画社会基本法が公布・施行され、女性活躍推進法が成立された時の流れの中で活躍してこられたお二人が、福井の地で男女雇用機会均等・就労環境改善等をめざしておられ、今後も一層のお力添えを頂けると確信しました。
- # 事例も分かりやすくユーモアセンスもあり、とても聞きやすい講座でした。
- # コミュニケーション力・リーダーシップスタイルの多様性・自分の欠如を自分で褒め自信をつける・感謝の気持ち・ワークライフバランス(人を頼ることも大事、自分らしく進む)等々心に残り、当ネットワークにおいては、今後も研修を重ねながら、ロールモデルになればと(自信過剰ですが)思いました。



日時: 令和7年12月2日(火) 10:00~
 場所: さばえSDGs推進支援センター
 参加人数: 各団体 21名

鯖江SDGs未来都市計画「持続可能なめがねのまちさばえ〜ジェンダー平等こそが輝く未来への鍵〜」の策定のもと、女性がすべての分野において重要な役割を果たし地域社会の一躍を担うことで、経済、社会、環境に好循環を生み出しています。さらに、すべての分野において能力が生かされた環境のもと、「みんな輝く、市民活躍のまち」等々を目指している現状をお聞きしました。当ネットワークにおいては、昨年からの市議会議員との意見交換会において「地域における女性の地位・役割の向上について話し合いを進めてきている事から、一歩ずつ前進して行きたいと強く感じた研修でした。



福井男女共同参画ネットワーク&さかい男女共同参画ネットワーク交流会

日時: 令和7年10月2日(木) 10:00~ 会場: 春江中コミュニティセンター
 参加人数: 福井男女共同参画ネットワーク12名 さかい男女共同参画ネットワーク11名 坂井市総合政策部結婚応援課3名
 内容: 福井男女共同参画ネットワーク・さかい男女共同参画ネットワークの活動状況について

令和6年度~7年度に行ったそれぞれの活動報告を総会資料等によって説明しました。両市共に課題としては、新規団体加入促進活動を行ってはいるが、厳しい状況にあり、特に男性の団体の参加を募る事がネットワークとしての身近な課題であると考えられています。年間行事等を考えながら、どの様に活動していくかの方向性を見つめ、進めていくことも必要なのではないかと感じました。



「高校生と考える男女共同参画」研修会 ~農業を目指す、高校生への期待~

例年、坂井市内の高校において「高校生と考える男女共同参画」研修会を実施しています。令和7年度は坂井高校で実施しました。



日時: 令和7年9月19日(金) 10:40~11:30
 会場: 県立坂井高校
 参加者: 県立坂井高校 1Aコース(1年農業コース)31名 ネットワーク8名

講師: 三つ星株式会社 代表取締役 富田 美和 氏

富田さんは、平成29年に坂井市坂井町で未経験であった農業に就農(個人就農)し、平成30年1月1日には三つ星株式会社を設立する。現在、従業員12名(正社員5名、パート7名)と短期アルバイトの社員と共にトマト50a、白ネギ8haを栽培する。

今回、坂井高校の高校生には、「自分自身の個性や興味を活かして、農業分野でどのように活躍できるか? を考えながら聞いてください。」と、三つ星様がチャレンジしてきた事業を紹介されました。



- 積雪地域での連棟ハウスの実現
- 砂丘地でのネギ栽培の実現
- トマト・白ネギ作業で農福連携を実現
- 農業散布用ドローンの導入で安定収入を実現
- 行政・専門家のサポートで保健機能食品を開発中

三つ星の求める「人」についても次のように話されました。

- 「積極的で、コミュニケーション力がある。」
- 「柔軟性があり、工夫することが好き。」
- 「前向きで失敗を恐れずチャレンジできる。」

【未来ある高校生の皆様へのメッセージ】

- Point 1** IT, AI, ロボットの普及により、これまで人間が担ってきた仕事の多くは、近い将来なくなります。人間にしかできないこと、人間だからこそできることを追求してください。
- Point 2** 地球環境や、各国の人口構成など、世界の状況は大きく変化しています。あなたのやりたいことは、世界のどこで実現できますか? グローバルな視点を持ってください。

【1. 農業の楽しさ・やりがい】

- 自分で育てた作物が成長していくのを見ると、すごく達成感がある。
- 収穫して食べたり、買ってもらえたりすると、がんばってよかったと思える。
- 新しい野菜づくりやドローンなどの新しい技術に挑戦できるのが楽しい。
- 自然の中で作業できて、人とのコミュニケーションも楽しめる。
- 「人間にしかできない農業」をやっている感じがして、やる気が出る。



【2. 高校で身につくこと・身につけるべきこと】

- 自分の強みを伸ばして、AIにはできない“人間らしい力”を身につけたい。
- いろいろなことに挑戦する姿勢を大事にしたい。
- トラクターやドローンなど、農業で使う機械をしっかり扱えるようになりたい。
- コミュニケーション力や柔軟に考える力を身に付けたい。必要なら英語も話せるようになりたい。

